

競技上の確認

競技委員

- 1 競技規則について
競技は、2023 (R. 5) 年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則によって行う。
- 2 競技日程について
競技日程及び試合順は、プログラムに記載の通りとする。
- 3 競技方法について
初日は予選グループ戦、2日目はトーナメント戦の3セット・マッチ、ワン・ボール・システムで行う。3位決定戦は行わない。
- 4 各試合のチーム構成員について
監督1名、コーチ1名、マネージャー1名及び選手14名以内の合計17名以内とする。なお、監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを必ず左胸部に着けること。また、リベロ・プレーヤーはチームの他の競技者と対照的な色のユニフォームを着用すること。
- 5 試合の進行について
 - (1) 試合は追い込みで行う。ただし試合が連続する場合は、10分間の休憩時間をおく。ただし、決勝トーナメントは変更する場合もある。
 - (2) 両日とも、どちらかのチームでも当日1試合目の試合を行うチームである場合は、30分間の合同練習を行う。この時、両チームの合意によりネットを使用してもよい。
 - (3) 両チームとも2試合目以降の試合は、前試合終了後10分間の合同練習を行う。この時、両チームの合意によりネットを使用してもよい。
 - (4) 休憩時間中は、他コートに支障のない限り、当該チームによるネットを使用しないコートでの練習を認める。
- 6 キャプテン・トスについて
当該試合の合同練習終了後に記録席前で行う。トスは両チームのキャプテン（ユニフォーム着用のこと）で行い、代理は認めない。その後、整列・試合開始とする。
- 7 エントリーについて
申込み時に登録された18名（以内）の中より、試合毎に選手14名（以内：ただし、13名以上エントリーする場合はリベロは2名とする）をエントリーする。また、登録された選手18名（以内）の変更は競技者番号を含め認めない。チーム・スタッフ変更届は、代表者会議終了時に競技委員長に提出すること（監督のサインを忘れないこと）。なお、プログラムのミス・プリントは修正する。
- 8 試合中について
 - (1) 試合前に両チームの監督・キャプテンは、公式記録用紙にサインすること。
 - (2) アップ・ゾーンでのボールを使用するウォーム・アップは認めない。
 - (3) サブスティテューションの場合は、コート内の選手はわかった時点で手を挙げること。
- 9 試合後について
ベンチを消毒し、速やかに次チームと交代すること。
- 10 その他
 - (1) 補助役員は、プログラム記載通りに協力願います。
 - (2) 大会会場に使用許可された場所以外の使用は禁止します。
 - (3) 今大会のエントリーについては、新入生の扱いも含めて、代表者会議にて口頭でお伝えいたします。

長

で

、

の

着

ま
り

ま